

ICT技術セミナーin高松 <AIの発展と倫理>開催

- 四国総合通信局では、四国情報通信懇談会、情報通信交流館(e-とぴあ・かがわ)とともに、令和7年9月18日(木)にe-とぴあ・かがわBBスクエアにてAIをテーマとしたセミナーを開催。
- 地元企業、大学、自治体、通信事業者等から210名(現地86名、オンライン124名)が参加。



藤本講師

講演1 「AIガバナンスの確立に向けた政府の取組 —AI事業者ガイドラインを中心にご紹介—」

講師:総務省 国際戦略局 国際戦略課 AI政策推進室 課長補佐 藤本 篤志

AIとは何か、AIのリスクと規律のあり方、「AI事業者ガイドライン」を中心にAIガバナンスに向けた政府の取組、欧米の制度や検討の動向について紹介。



谷講師

講演2 「進化するAIと人間・社会 —デジタル人材育成と地域活性化—」

講師:四国大学 学長 松重 和美 氏

AIの歴史、最近の進展のほか、生成AI等の今後の大学教育でのあり方、四国大学での取組について紹介。



松重講師

講演3 「生成AIを支える4つの視点 —SoftBankの事例とともに探る技術トレンド—」

講師:ソフトバンク株式会社 IT統括 AIテクノロジー本部 AI&データ技術企画統括部 部長 谷 明彦 氏、田之上 隼人 氏

生成AIを支えるAIエージェント・アプリケーション・インフラ・AIガバナンスの4つの視点から、生成AI技術の動向について紹介。また、SoftBankで取組む最新の事例をもとに、AIガバナンス、次世代AIインフラ構想を紹介。



田之上講師



総合司会 林氏



会場における質疑の様子

参加者アンケートでは「AIを取り巻く状況や動向、ユースケースや活用例等を含む多岐にわたる話題で大変参考になった」、「倫理に関する教育、AIを使う上での倫理観の必要性がわかった」などの声が寄せられた。

(主催)四国総合通信局、四国情報通信懇談会、情報通信交流館e-とぴあ・かがわ

【お問い合わせ先】情報通信部 情報通信振興課(089-936-5061)



開会挨拶 村上部長

四国情報通信懇談会 ICT研究交流フォーラム 代表幹事の林 敏浩 氏(香川大学 情報化推進統合拠点長/創造工学部 教授)の総合司会により、参加者同士の活発な議論が行われた。